**三重アルコールと健康を考えるネットワーク第２回研修会**

**「総合病院内の職種連携―現状と課題」**

**◆日時：令和４年１１月４日（金）18：30～20：45**

**◆場所：三重県庁講堂(津市広明町13)**

**◆開催方式：現地会場とオンライン同時開催**

**◆申込み方法：別紙申込用紙に必要事項を記入し、猪野亜朗までメールで申し込んで下さい。**

**（メールアドレス：**[**aroino@yk.commufa.jp**](mailto:aroino@yk.commufa.jp)**）**

**※オンライン参加者には後日zoomID及びパスワードをメールでお送りします。**

**◆申込み締め切り：10月30日（金）**

**◆プログラム：**

**①18：30～19：00**

**基調講演　「エチルアルコールの薬理作用と薬物治療　」**

**☆講師　中村友喜氏 三重県立こころの医療センター 診療技術部薬剤室室長**

**②19：00～20：45**

**シンポジウム「総合病院内の職種連携―現状と課題」**

**☆司会　山本憲彦氏（三重大学付属病院総合診療科教授）**

**松本拓磨氏（三重県臨床心理士会会長）**

**☆シンポジスト**

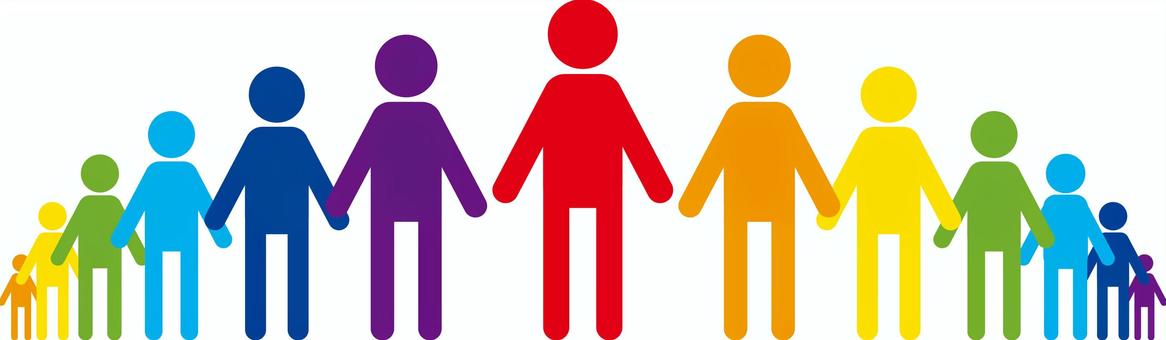
|  |
| --- |
| **山本憲彦氏（三重大学）　総合診療科医師の立場から**  **村田昌彦氏（榊原病院）　精神科医の立場から** |
| **佐々木典子氏（三重大学）　薬剤師の立場から**  **村上清香氏（鈴鹿回生病院）　栄養士の立場から** |
| **西川恵子氏（三重中央医療センター）　看護師の立場から**  **兵倉香織氏（市立四日市病院）　医療ソーシャルワーカーの立場から**  **大塚美奈子氏（小山田記念温泉病院）　作業療法士の立場から** |

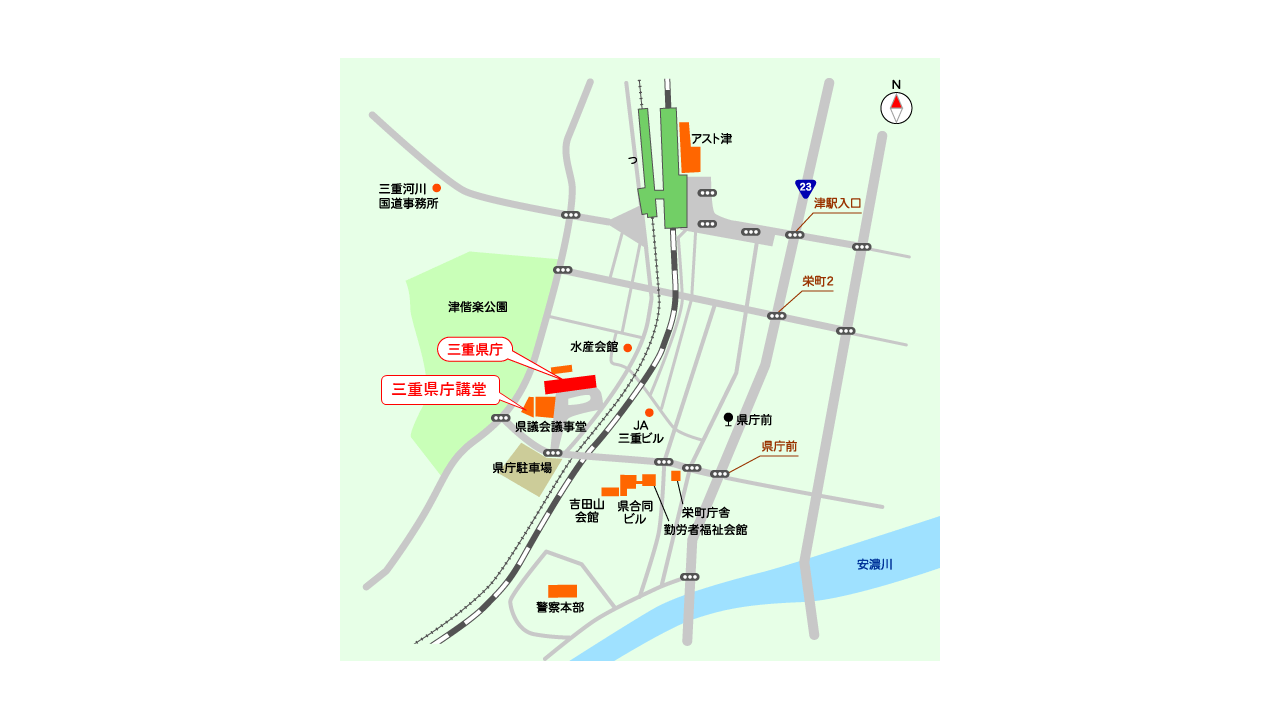
**◆主催：三重アルコールと健康を考えるネットワーク（略称三重ネット）**

**◆三重ネット加入団体：**

**①三重精神医会　②三重産業医会　 ③日本プライマリ・ケア連合学会三重県支部　④三重県病院薬剤師会　⑤****三重県臨床心理士会 ⑥全国保健師長会三重県支部　⑦日本精神科看護協会三重県支部　⑧三重県医療ソーシャルワーカー協会　⑨三重県作業療法士会　⑩三重県日本精神保健福祉協会　⑪三重県栄養士会 ⑫三重県介護支援専門員協会　⑬三重県担当課**

**～多くの皆さまの参加をお待ちしています～**





**県庁の向かい側にあります**

**駐車場**

**三重県庁講堂**

**（津市広明町13）**

**会場案内地図**

**三重ネットを全国モデルにしよう！　　　　猪野亜朗**

**総合病院には多くのアルコール関連の患者様が受診しています。それは、下記の東京都立総合病院の各科外来数調査に示されています。**

**しかし、ほとんどの患者様には、アルコールの視点できちんとした介入が行われていません。また、総合病院の医師だけの介入では非力の場合が多いのです。**

**総合病院内の関係職種のスタッフが「医師」を支えて、初めて介入は可能になり、成功すると考えます。**

**断酒会の全国組織の全断連には「地獄を見たければ、アルコール依存症者のいる家庭を見よ」という標語があります。**

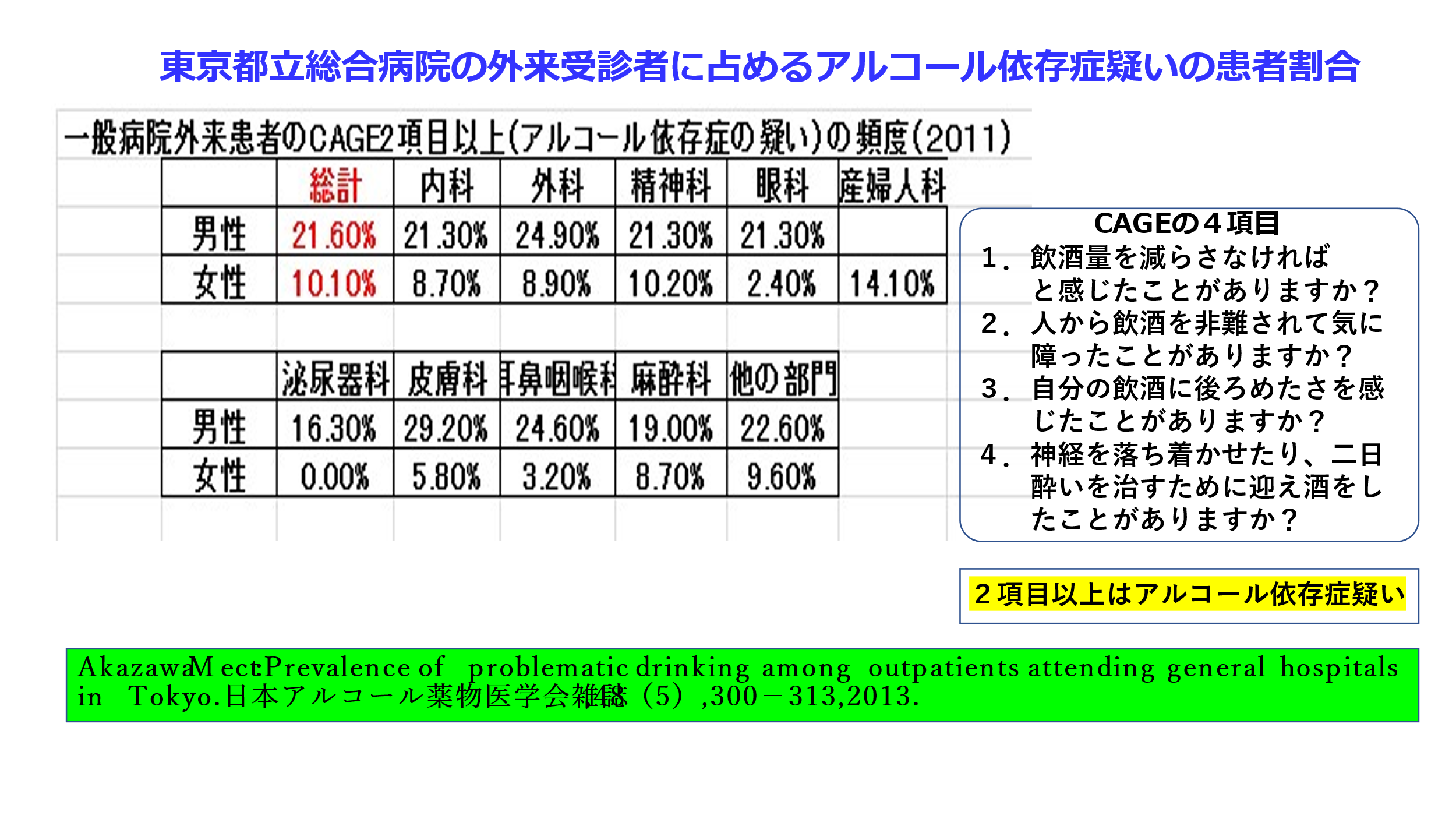
**アルコール依存症は様々な深刻な問題を起こすために、このような標語が生まれたのです。しかし、適切に対応すれば、必ず回復する病気です。**

**●アルコール依存症になってしまえば、早期の地獄からの脱出を支援しよう！必ず脱出できます！**

**●アルコール依存症になっていない人は、地獄に入る前の回復を支援しよう！**

**●医療や福祉の関係者は、治療と予防に協力しよう！**

**～今回のシンポジウムもその一環です～**



**三重アルコールと健康を考えるネットワーク第２回研修会**

「総合病院内の職種連携―現状と課題―」

参加申込書

|  |
| --- |
| 参加者氏名： |
| 所属・職種： |
| 参加方法（どちらかに○をつける）：    　　　　　　　　　現地会場　　　　　　オンライン |

申し込みは10月30日までにお願いします。